



佐賀県警察シンボルマスコット
「ごろうくん」

令和7年度 佐賀県警察官B採用試験案内

受付期間 令和7年8月14日(木)～9月12日(金)

第1次試験日 令和7年10月19日(日)

〔**インターネット申込み**〕 8月14日(木)9時〔JST〕から9月12日(金)17時〔JST〕まで受け付けます。(受信有効)

〔**持参申込み**〕 受付時間 8時30分～17時(土日祝は除きます。)

持参先 佐賀県警察本部人材育成課採用係(警察署、交番、駐在所等での受付はできません。)

〔**郵送申込み**〕 9月12日(金)の消印があるものまで受け付けます。(必ず**簡易書留郵便**で送ってください。)

〔**問合せ先**〕 佐賀県警察本部人材育成課採用係 TEL 0952-24-1111 (代表)

ホームページ <https://www.police.pref.saga.jp/>

令和7年度採用試験の特徴

《加点制度の変更》

外国語の資格加点について、英語(実用英語技能検定、TOEIC)に加え、次の資格を有する人についても第1次試験で最大10点を加点します。(詳細は4ページを参照)

・中国語

「中国語検定」(3級以上)、「中国語コミュニケーション能力検定(TECC)」(400点以上)、「漢語水平考試(HSK)」(4級以上)

・韓国語

「ハングル能力検定」(3級以上)、「韓国語能力試験」(3級以上)

・ベトナム語

「実用ベトナム語技能検定」(4級以上)

・タイ語

「実用タイ語検定」(3級以上)

1 職務内容・試験区分・採用予定者数

(1) 職務内容

ア 全試験区分

個人の生命・身体・財産の保護、犯罪の予防・捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持に当たります。

イ 武道指導

上記アに加え、将来、柔道又は剣道の訓練に係る指導に当たることがあります。

ウ 情報工学

上記アに加え、将来、サイバー犯罪に係る捜査等に主として当たることがあります。

(2) 試験区分、採用予定者数及び志望先

試験区分	採用予定者数		志望先
男性一般	佐賀県	12名程度	第2志望まで選択することができます。 佐賀県を志望する場合、必ず第1志望としてください。 佐賀県を第2志望とすることはできません。 また、第1志望の都府県で第1次試験に合格した場合、第2志望は考慮されません。
	警視庁	2名程度	
	愛知県	2名程度	
	大阪府	3名程度	
女性一般	佐賀県	5名程度	佐賀県のみです。 (第2志望は選択できません。)
武道指導(柔道)		1名程度	
武道指導(剣道)		1名程度	
情報工学		1名程度	

(注) 1 各武道指導区分及び情報工学区分を選択した場合、一般区分との併願を選択することができます。
なお、一般区分との併願を選択した場合も志望先の第1志望は佐賀県となり、第2志望を選択することはできません。

2 採用予定者数は変更になることがあります。

2 受験資格

1. 性別・年齢

試験区分	性別	都府県	年齢
男性一般	男性	佐賀県	平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人
		警視庁	平成2年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人
		愛知県	平成2年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人
		大阪府	平成4年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人
女性一般	女性	佐賀県	平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人
武道指導(柔道)	不問		
武道指導(剣道)			
情報工学			

2. 学歴・段位・資格

学歴 (全区分)	次の(1)、(2)のいずれにも 該当しない人 (1) 学校教育法に規定する大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は令和8年3月31日までに卒業見込みの人 (2) 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、職業能力開発総合大学校の長期課程、気象大学校大学部、その他(1)と同等と認める学校を卒業した人又は令和8年3月31日までに卒業見込みの人(詳細は、佐賀県警察本部人材育成課採用係までお問い合わせください。)		
段位※ (武道指導のみ)	武道指導(柔道)	柔道2段以上の段位を有する人	
	武道指導(剣道)	剣道2段以上の段位を有する人	

※ 段位については、第1次試験前日までに当該資格を取得(合格)し、第1次試験の出欠確認の際に**提出資料を持参・提出**してください。(不明な点は**佐賀県警察本部人材育成課採用係**までお問い合わせください。)

3. その他

次のいずれかに該当する場合は、受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない人
- (2) 地方公務員法第16条に該当する人
 - ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・志望する都府県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた人
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

※ 受験資格については、上記のような基準がありますが、各都府県で多少の違いがありますので、詳細は、各都府県に確認してください。

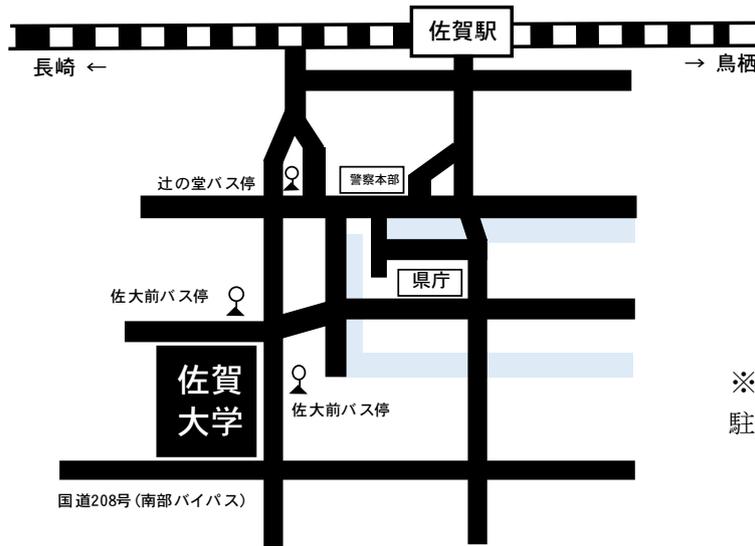
3 試験の期日・場所

※ 武道指導区分及び情報工学区分は第1次試験を2日間に分けて実施しますので、ご注意ください。

		試験日	集合・終了時間	場所
第1次試験	専門試験 (情報工学区分のみ)	令和7年10月18日(土)	9時集合・11時頃終了	佐賀県警察本部 (佐賀市松原一丁目1番16号)
	実技試験 (武道指導区分のみ)		9時集合・12時頃終了	
	教養・体力試験等 (全試験区分)	令和7年10月19日(日)	9時集合・17時頃終了	佐賀大学本庄キャンパス (佐賀市本庄町1番地)
第2次試験		令和7年11月上旬～下旬(予定) 試験の期日・場所は第1次試験合格者に通知します。		

※ 災害等により、試験日程等が変更となる可能性があります。
試験日程等が変更となった場合は、佐賀県警察本部のホームページでお知らせします。

試験会場案内（令和7年10月19日試験会場）



佐賀大学本庄キャンパス
(佐賀市本庄町1番地)

◎佐大前バス停下車、徒歩5分

◎辻の堂バス停下車、徒歩15分

※試験会場・付近道路・付近店舗への
駐車を禁止します。

4 試験の方法・内容

試験は、第1次試験及び第2次試験とし、第2次試験は第1次試験合格者について行います。

試験	科目	配点			内 容
		男性一般 女性一般	武道指導(柔道) 武道指導(剣道)	情報工学	
第1次試験	教養試験 (2時間30分)	160点	80点	50点	五肢択一式50問の筆記試験。出題予定分野は別表1のとおり。
	体力試験	40点	—	40点	立幅跳び、上体起こし、腕立て伏せ、時間往復走の4種目。ただし、武道指導区分については実施しない。基準については別表2のとおり。
	身体検査①	—	—	—	警察官として職務遂行上必要な身体的状況にあるかどうかの検査
	資格加点	上限10点	上限10点	上限10点	加点基準等については別表4のとおり。
	実技試験 (武道指導のみ)	—	120点	—	武道指導(柔道)：柔道の技能についての評価 武道指導(剣道)：剣道の技能についての評価
	専門試験 (1時間30分)	—	—	110点	情報処理推進機構が行う基本情報技術者試験程度の四肢択一式40問の筆記試験。情報工学区分のみ実施。
第2次試験	作文試験 (1時間)	100点			思考力、論理性及び文章による表現力等を総合的に評価する筆記試験
	面接試験Ⅰ	200点			警察官として適する人物かどうかを評価する個別面接(2回実施) ※ 面接試験の参考とするため適性検査を行います。
	面接試験Ⅱ	100点			
	身体検査②	—			警察官として職務遂行上必要な健康状態にあるかどうかの検査(指定の身体検査票の提出を求めます。なお、検査料は個人負担となります。)基準については別表3のとおり。
資格調査	—			受験資格の有無、受験申込書記載事項の真否の調査	

(注) 1. 佐賀県警察本部県民ホール(1階)において、教養試験の例題を公表しています。

2. 令和6年度警察官B採用試験の作文試験課題

- SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)について、あなたはどのような点に気をつけて利用しているか。また、警察官はどのような点に気をつけてSNSを利用すべきか。あなたの考えを述べなさい。

3. 第2次試験は、佐賀県では上記のとおり実施します。なお、佐賀県以外についてはそれぞれの都府県により実施されます。

◎別表 1 教養試験出題予定分野一覧表

社会科学（法律、政治、経済、社会一般、人権等）、人文科学（日本史、世界史、地理、思想・哲学、文学・芸術等）、自然科学（数学、物理、化学、生物、地学等）、文章理解（英文を含む）、判断推理、数的推理、資料解釈
--

◎別表 2 体力試験の基準

種 目	男 性	女 性
立幅跳び	204cm 以上	139cm 以上
上体起こし	30 秒間に 14 回以上	30 秒間に 7 回以上
腕立て伏せ	2 秒に 1 回のリズムで 9 回以上	2 秒に 1 回のリズムで 4 回以上
時間往復走	15 秒間に 35m 以上	15 秒間に 29m 以上

※ 上記の基準に達しない種目が 2 種目以上ある場合は、他の試験の得点にかかわらず不合格とします。

◎別表 3 身体検査の基準 ※佐賀県のみ、共同試験は「5. 共同試験」参照

区 分	男 性 ・ 女 性 と も
視 力	裸眼又は矯正視力が両眼で 0.7 以上かつ一眼でそれぞれ 0.3 以上であること。
色 覚	職務遂行上支障がないこと。
そ の 他	職務遂行上必要な身体的状況にあること。

◎別表 4 各種資格の加点基準等 ※佐賀県のみ

加 点 資 格	加 点 基 準	提 出 資 料
柔 道	初段以上（公益財団法人講道館の認定に限る。）	段位証書、段位
剣 道	初段以上（公益財団法人全日本剣道連盟の認定に限る。）	証明書等の写し
簿 記	日商簿記検定 3 級以上	合格証書、成績表等の写し
外 国 語	英 語 実用英語技能検定 準 2 級以上 TOE I C 470 点以上	
	中 国 語 中国語検定 3 級以上 中国語コミュニケーション能力検定（TECC） 400 点以上 漢語水平考査（HSK） 4 級以上	
	韓 国 語 ハングル能力検定 3 級以上 韓国語能力試験 3 級以上	
	ベトナム語 実用ベトナム語技能検定 4 級以上	
	タイ 語 実用タイ語検定 3 級以上	
情 報 処 理	IT パスポート以上の経済産業省所管の国家資格	

- ※ 第 1 次試験前日までに、上記資格を取得（合格）している人に限ります。
- ※ 受験申込書の資格加点の欄に、取得済資格及び取得年月日について記入してください。資格取得見込みの人は、第 1 次試験前日までに取得してください。
- ※ 「各武道指導」区分については「柔道」及び「剣道」の資格加点は行いません。
- ※ 第 1 次試験の出欠確認の際に「提出資料」を持参してください。
（出欠確認時に提出のない場合は、加点されません。また、氏名変更がある方は、戸籍抄本など新旧の氏名が確認できる書類を持参してください。）
- ※ 加点対象は同一資格内で 1 つとなります（例：英検と TOE I C は同時に申請できません。）。
- ※ 不明な点は佐賀県警察本部人材育成課採用係までお問い合わせください。

5 共同試験

「男性一般」区分については、警察官採用共同試験を実施します。

警察官採用共同試験は、佐賀県、警視庁、愛知県、大阪府が、第 1 次試験（資格加点を除く。）を共同で実施するものです。志望する都府県を選択することにより、志望した都府県の第 1 次試験を同時に受験したものと取り扱います。

志望先は、この4都府県の中から2つまで選択することができますので、受験申込書に志望順に記入してください（必ずしも2つを選択する必要はなく、第1志望のみでも構いません）。

ただし、**佐賀県を志望する場合は、必ず第1志望としてください**（第2志望とすることはできません）。

また、第1志望の都府県で第1次試験に合格した場合、第2志望はなかったものとみなします。

なお、「女性一般」区分、「各武道指導」区分及び「情報工学」区分は、共同試験は実施しません。

※ 受験資格等は、「2 受験資格」を確認してください。

※身体基準等

都府県	身長	体重	胸囲	視力	色覚	聴力	その他
警視庁	基準なし	基準なし	基準なし	裸眼視力が両眼とも0.6以上、又は、矯正視力が両眼とも1.0以上であること。	警察官としての職務遂行に支障がないこと。	警察官としての職務遂行に支障がないこと。	警察官としての職務遂行に支障のない身体的状態であること。
愛知県							
大阪府							

詳細は、各都府県に確認してください。

6 合格者の決定方法（佐賀県のみ）

(1) 第1次試験合格者の決定

試験区分ごとに第1次試験科目の得点を合計した200点満点（加点のある人は210点）の高点順に決定します。ただし、第1次試験科目のうち一定の基準に満たない科目がある場合は、他の試験の得点にかかわらず不合格とします。

なお、「各武道指導」区分又は「情報工学」区分の受験者で、一般区分との併願を選択した者は、「各武道指導」区分又は「情報工学」区分の第1次試験に不合格となった場合、一般区分の受験者として第1次試験を評価します。

(2) 最終合格者の決定

第1次試験及び第2次試験の得点を合計した600点満点（加点のある人は610点）により、高点順に決定します。ただし、第2次試験科目のうち一定の基準に満たない科目がある場合は、他の試験の得点にかかわらず不合格とします。

(3) 受験申込書等の虚偽記載等について

受験申込書等の記載事項に虚偽又は不正がある場合は、試験の結果にかかわらず不合格とします。

7 合格者発表（予定）

	期 日	方 法
第1次試験合格者発表	10月30日（木）	警察本部1階ホールに掲示します。また、第1次試験合格者へのみ文書で通知します。 なお、佐賀県以外の都府県の第1次試験合格者には、佐賀県の発表の後に当該都府県から文書で通知されます。
最終合格者発表	12月中旬（予定）	警察本部1階ホールに掲示します。また、最終合格者へのみ文書で通知します。 なお、佐賀県以外の合格者の発表は各都府県によります。

(注) 1 佐賀県の合格者発表は佐賀県警察本部のホームページにも掲載しますが、必ず警察本部1階ホールの掲示物又は、文書で確認をしてください。

2 佐賀県以外の第1次試験合格者発表は、11月上旬～11月中旬頃になります。佐賀県以外の合格者発表については、各都府県の問合せ先で確認してください。

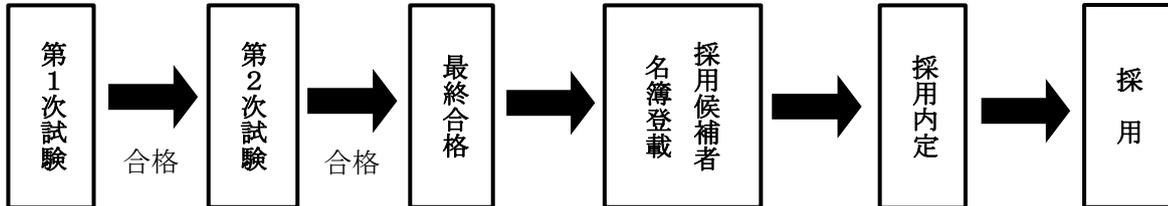
◎ 各都府県の問合せ先

都府県	問合せ先	電話番号
警視庁	警視庁採用センター	(直) 0120-314-372
愛知県	愛知県警察本部採用センター	(直) 052-951-1611
大阪府	大阪府警察官採用センター	(直) 0120-370-314

8 最終合格から採用まで（佐賀県のみ）

- ① 最終合格しても採用となるわけではありません。
- ② 最終合格者は、辞退者数を見込んで採用予定者数より多く発表することがあります。
- ③ 最終合格者は、高点順に採用候補者名簿に登載され、その中から採用されていきます。
- ④ 最終合格者で、下位の順位の人（点数が低い人）は採用が遅れるか、採用されないことがあります。
- ⑤ 最終合格者（採用候補者名簿搭載者）としての有効期間は、令和9年3月31日までです。
- ⑥ 採用の時期は原則として令和8年4月1日となります（一部採用が遅くなる場合があります。）。

《受験から採用までの流れ》



9 採用後の身分・給与等（佐賀県のみ）

- (1) 初任教養について
採用と同時に巡査に任命され、佐賀県警察学校に入校して約10か月の初任教養を受け、卒業後は県内の各警察署に配属されます。
- (2) 給与について（令和7年4月1日現在）
初任給は新規学卒者の場合で月額216,700円が支給されますが、経歴その他により加算されます。
このほか、諸手当（扶養、住居、通勤、期末、勤勉、特殊勤務、時間外勤務など）が支給要件に応じて支給されます。
- (3) 昇任について
昇任制度では、競争試験を用いており、誰でも実力と努力次第で上級幹部への道が開かれています。
- (4) 休暇について
年次有給休暇は、年間20日（初年度は15日）で、このほか結婚休暇、夏季休暇、介護休暇等の制度があります。

10 受験申込書の請求手続（申込みの準備）

- (1) 受験申込書様式をダウンロード
佐賀県警察本部のホームページから申込書様式をダウンロードし、印刷して使用してください。
※ 受験申込書は必ず普通紙（A4サイズ）に印刷してください。
- (2) 郵送による請求
封筒の表に「警察官B請求」と朱書きし、宛先及び郵便番号明記の返信用封筒（角形2号封筒「33.2cm×24cm程度」、140円切手貼付）を同封して、佐賀県警察本部人材育成課採用係（〒840-8540 佐賀市松原一丁目1番16号）へ請求してください。
- (3) 受験申込書配布場所
佐賀県警察本部人材育成課、県内各警察署・幹部派出所・交番・駐在所、佐賀県人事委員会事務局、行政の窓口（佐賀県庁新館1階）、佐賀県首都圏事務所、佐賀県関西・中京事務所等で配布しています。

11 受験申込手続

- (1) インターネット申込み（推奨）
 - ア 申込方法 ※申込画面の注意事項をよく確認の上、お申し込みください。
佐賀県警察採用情報ページ→採用案内→令和7年度警察官B採用試験→電子申請
インターネット申込みに当たってはID登録後、受験申込手続が必要です。※ID登録のみでは、受験申込みとはなりません。
受験申込みをされた方には、ID登録の際に入力されたメールアドレス宛てに「申請到達のお知らせ」のメールを自動送信しますが、念のため申請後は申請履歴をご確認ください。（ログイン→申請履歴）
また、申請の際には、入力ミスがないよう十分注意してください。
（ご使用の機種や環境によって、一部対応できない場合があります。）

【🔗インターネット申込みはこちらへ】



令和7年度警察官B採用試験 → 電子申請のリンク をクリック！

※ 電子申請のリンクは申込期間の間、【インターネット申込み欄】に表示されます。

イ 申込期限等

8月14日(木)9時[JST]から9月12日(金)17時[JST]までに県のサーバーに到着したものを受け付けます。
 ※ 電子申請では、時間に余裕を持ってお申し込みください。なお、予期せぬ機器停止や通信障害などによるシステムトラブルについての責任は一切負いませんので、あらかじめご了承ください。

(2) 受験申込書の持参・郵送

ア 申込方法

8ページ以降の記入要領に従って、受験申込書に必要事項を記入してください。
 郵送で申し込む場合は必ず簡易書留郵便で送ってください。

イ 申込期限等

持参の場合・・・8月14日(木)8時30分から9月12日(金)17時まで(土日祝は除く)
 郵送の場合・・・8月14日(木)から9月12日(金)まで(消印有効)

ウ 提出先

佐賀県警察本部人材育成課採用係(〒840-8540 佐賀市松原一丁目1番16号)
 ※ 警察署、交番、駐在所等での受付はできませんので、佐賀県警察本部人材育成課採用係へ提出してください。

12 受験票

(1) 受験票の交付

受験票は受付締め切り後に警察本部から各受験者宛てに郵送します。もし、10月3日(金)頃までに到着しない場合は、至急、佐賀県警察本部人材育成課採用係にお問い合わせください。

(2) 受験票への写真貼付及び署名

受験票を受け取ったら、写真(縦4cm×横3cmで、6か月以内に無帽、上半身、正面向きで撮ったもので、本人と確認できるもの。白黒・カラーの別は問いません。)の裏面に氏名を記入した上で、受験票に貼り付け、第1次試験当日、試験会場に必ず持参してください。

また、1ページの受験区分等を再度確認し、受験票に氏名、日付、写真撮影時期を必ずボールペンで記入してください。

13 試験結果の情報提供

この試験の結果は、以下の内容について情報提供を受けることができます。

情報提供を希望される場合は、受験者本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証等)を持参の上、平日の8時30分から17時までの間に佐賀県警察本部(佐賀市松原一丁目1番16号)へ直接おいでください。

(試験結果の情報提供は、受験者本人以外の人ではできません。)

対象者		提供期間	提供内容
第1次試験	不合格者	佐賀県のみ志望している場合	第1次試験の 総合得点 総合順位 試験科目別得点 不合格基準該当の試験科目名
		他都府県を志望している場合	
	合格者	第2次試験合格者(最終合格者)発表の日から1か月間	
第2次試験	不合格者	第2次試験合格者(最終合格者)発表の日から1か月間	第2次試験の 総合得点 総合順位 試験科目別得点 不合格基準該当の試験科目名
	合格者		

※ 第2志望都府県の第1次試験に合格された方については、情報提供できません。なお、佐賀県以外の都府県の採用試験の結果については、各都府県にお問い合わせください。

《参考》令和6年度試験実績

試験区分	受験者数(A)	最終合格者数(B)	倍率(A/B)
男性一般	146	35	4.2
女性一般	38	9	4.2
武道指導(柔道)	1	1	1.0
武道指導(剣道)	2	1	2.0
情報工学	2	1	2.0

受験申込書の記入要領

受験申込書は、コンピューターで処理します。記入に当たっては、この記入要領をよく読んで正しく記入してください。

- (1) 記入事項に不正・不備があると受験が無効となる場合があります。
- (2) 記入は、ボールペン又は万年筆を使い、※印を除くすべての欄に漏れなく正確に記入し、□欄は✓点を該当する欄につけてください。数字は、算用数字で記入してください。
- (3) 記入を誤った場合は、次のように訂正してください。

〈例〉

氏名 (姓)	氏名 (名)	フリガナ (姓)	フリガナ (名)
県警 五郎	五郎	ケンケイ ゴロウ	ゴロウ

試験区分

受験を希望する試験区分及び下表の中から該当するコード番号を記入してください。

男性一般	01	女性一般	11		
武道指導 (柔道)	02	武道指導 (剣道)	03	情報工学	41

〈例〉 男性一般を受験する場合

試験区分		
0	1	男性一般

〈例〉 女性一般を受験する場合

試験区分		
1	1	女性一般

各武道指導区分及び情報工学区分の受験者で、一般区分との併願を選択する場合は□欄に✓点をつけてください。

一般区分との併願
<input checked="" type="checkbox"/>

氏名・フリガナ

氏名は漢字で、フリガナはカタカナで左詰めで記入してください。

〈例〉氏名が県警五郎の場合

氏名 (姓)	氏名 (名)	フリガナ (姓)	フリガナ (名)
県警	五郎	ケンケイ	ゴロウ

性別・年齢・年号・生年月日

性別は該当する□欄に✓点をつけてください。

性別
1. <input checked="" type="checkbox"/> 男
2. <input type="checkbox"/> 女

年齢は、令和8年4月1日現在の満年齢を記入してください。

生年月日は下記の例により記入してください。

年号は、該当する□欄に✓点をつけてください。

〈例〉 平成19年7月31日生まれの場合

年齢	年号	生年月日								
18	平成	1	9	年	0	7	月	3	1	日

年齢確認表

年齢	生年月日
18	H19.4.2~H20.4.1
19	H18.4.2~H19.4.1
20	H17.4.2~H18.4.1
21	H16.4.2~H17.4.1
22	H15.4.2~H16.4.1
23	H14.4.2~H15.4.1
24	H13.4.2~H14.4.1
25	H12.4.2~H13.4.1
26	H11.4.2~H12.4.1
27	H10.4.2~H11.4.1
28	H9.4.2~H10.4.1
29	H8.4.2~H9.4.1
30	H7.4.2~H8.4.1
31	H6.4.2~H7.4.1
32	H5.4.2~H6.4.1

合格通知書等の送付先

この住所は合格通知書等の送付先となりますので、連絡が確実にとれる住所を正確に記入してください。

また、申込書に不備な点等があった場合の連絡に必要ですので、必ず申込者本人と連絡がとれる電話番号（携帯電話等）を所定の欄に記入してください。

自宅以外の方は、不在時連絡先の住所及び電話番号も記入してください。

<記載例> 住所 〒840-0027 佐賀県佐賀市本庄町本庄 155-1 マンション本庄 205 号室
 携帯電話番号 090 (0000) 0000
 不在時連絡先 〒847-0861 佐賀県唐津市二夕子 3-1-5 呼び出し 浜野方
 不在時連絡先の電話番号 0955 (72) 2101

合格通知書等の送付先

郵便番号						
8	4	0	-	0	0	2 7
住所（都道府県から記載）						
住 所	佐賀県佐賀市本庄町本庄 155-1					
アパート名等	マンション本庄 205 号室					
連絡先 連絡用の電話番号（携帯電話等）を必ず記入してください。						
TEL (090) 0000-0000 呼出し 方						
不在時連絡先等						
〒847-0861 住所（唐津市二夕子 3-1-5 ）						
TEL (0955) 72-2101 呼出し 浜野 方						

連絡、確認のため当方から電話をかけることがありますので、連絡先は、必ず申込者本人と連絡がとれる電話番号（携帯電話等）を記入してください。

学歴・卒業・修了・学校名・学部

- ① 最終学歴、卒業・修了は、該当する□欄に✓点をつけてください。
- ② 修学状況は、高校以上について記入し、専門学校等については最下段に記入してください。
卒業・修了等欄は和暦で記入してください。（例：（令和8）年（3）月卒業見込）

※公務員専門学校等は、最終学歴に含みません。

記載例：葉隠高校を卒業し、警察公務員専門学校に通学中の場合

最終学歴		卒業・修了		
03. <input type="checkbox"/> 短大・高専		0. <input checked="" type="checkbox"/> 卒業・修了		※大学を途中退学した場合、 最終学歴は高校卒業です。
04. <input checked="" type="checkbox"/> 高校		2. <input type="checkbox"/> 卒業見込・修了見込		
05. <input type="checkbox"/> 中学				
06. <input type="checkbox"/> その他				
修学状況	学校名（高等学校以上を記入） 高等学校等	学 科 等	卒業・修了等	
	葉隠高校	普通科	<input checked="" type="checkbox"/> （令和6）年（3）月卒業 <input type="checkbox"/> （ ）年（ ）月卒業見込・修了見込 <input type="checkbox"/> （ ）年中退	
修学状況	専門学校等	学 科 等	卒業・修了等	
	警察公務員専門学校	公務員科	<input type="checkbox"/> （ ）年（ ）月卒業・修了 <input checked="" type="checkbox"/> （令和8）年（3）月卒業見込・修了見込 <input type="checkbox"/> （ ）年中退	

志望都府県

(1) 男性一般

志望都府県は、第2志望まで選択できます。

佐賀県、警視庁（東京都）、愛知県又は大阪府の中から第1志望、第2志望を選択し、都府県名及び下表のコード番号を記入してください。

ただし、**佐賀県を志望する場合は必ず第1志望としてください。佐賀県を第2志望とすることはできません。**

(2) 男性一般以外の試験区分

採用試験は佐賀県のみの実施です。第2志望はできません。

第1志望に佐賀県と記入し、第2志望には何も記入しないでください。

各武道指導区分及び情報工学区分選択者で一般区分との併願を選択した場合も、第1志望に佐賀県と記入し、第2志望には何も記入しないでください。

コード番号

佐賀県 41	警視庁 13	愛知県 23	大阪府 27
--------	--------	--------	--------

<例1> 男性一般

※ 第1志望を佐賀県、第2志望を警視庁とする場合

志望都府県				
第1志望		第2志望		
佐賀県	4 1	警視庁	1 3	

<例2>女性一般、各武道指導及び情報工学区分

※ 第2志望は書かないでください。

志望都府県				
第1志望		第2志望		
佐賀県	4 1			

各種資格加点

各種資格の加点を申請する人は、次の欄に必ず記入してください（記入がない場合は加点されません）。
 武道指導区分の受験者は武道の欄に段位を記入してください（武道指導区分に武道の加点はありません）。
 取得年月日（見込含む）欄の日付は和暦で記入してください。（例：令和6年5月1日）

※申請がない場合は加点されません。

記載例

武 道	剣道・柔道の別	段位	取得年月日（見込含む）
	柔 道	3 段	令和 5 年 ● 月 ● 日
簿 記	資格名称	級位	取得年月日（見込含む）
			年 月 日
外 国 語	資格名称	級位又は点数	取得年月日（見込含む）
	TOEIC	490	令和 6 年 ● 月 ● 日
外 国 語	資格名称	級位又は点数	取得年月日（見込含む）
	実用ベトナム語技能検定	4 級	令和 5 年 ● 月 ● 日
情 報 処 理	資格名称（経済産業省所管の資格に限る）		取得年月日（見込含む）
	ITパスポート		令和 6 年 ● 月 ● 日

※ 取得見込みの場合は、第1次試験前日までの日付を記入してください。

加点対象は同一資格（語学）内で1つとなります（例：英検とTOEICは同時に申請できません）。

この試験の実施に伴いご提出いただいた個人情報は、採用候補者名簿作成及び採用に関する事務のために利用します。

なお、本県における個人情報の取扱いについては、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラム (<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) で定めています

もう一度確認してください！

記入漏れ等がないか、提出の前にもう一度確認してください。

記入漏れや正しく記入されていない場合、記載内容が判読不可能な場合などは受験できないことがあります。

【受験申込書】

- 試験区分のコード番号及び名称は正しく記入していますか。
- 年齢は**令和8年4月1日現在**での満年齢を記入していますか。
- 連絡先の電話番号（携帯電話等）を記入していますか。
- 最終学歴は正しく記入されていますか。

[例] 高等学校卒業後、公務員専門学校等に在学 → 最終学歴は「高校」となります。

- 志望都府県の都府県名とコード番号は正しく記入していますか。

第2志望を選択できるのは、男性一般に限ります。

男性一般以外の試験区分は第1志望に「佐賀県」と記入し、第2志望には何も記入しないでください。

- 各種資格の加点申請欄は記入していますか。

申請時に記入がない場合、加点されません。

※ 各種資格の加点申請者、武道指導区分（柔道・剣道）の申込者のみ。

- 左の切り取り線に沿って切り取りましたか。

【その他】

- インターネットができる環境をお持ちの人は、インターネット申込みを推奨します。**
（6ページ参照）

インターネット申込みにあたってはID登録後、受験申込手続が必要です。※ID登録のみでは、受験申込みとはなりません。

受験申込みをされた方にはID登録の際に入力されたメールアドレス宛てに「申請到達のお知らせ」のメールを自動送信しますが、念のため申請後は申請履歴をご確認ください。

（ログイン→申請履歴）

また、申請の際には、入力ミス等がないように十分注意してください。

- 写真は申込時には必要ありません。（佐賀県警察本部から送付される受験票に写真を貼り、受験資格の有無と申込内容の真否について署名をして、第1次試験会場に持参してください。）

【提出先】

- 持参、郵送による提出先

〒840-8540 佐賀市松原一丁目1番16号

佐賀県警察本部人材育成課採用係

※ 郵送で申し込む人は、必ず**簡易書留郵便**で送付してください。

【🔗採用情報はこちら🔗】

【🔗採用動画はこちら🔗】



令和7年度 警察官B採用試験 受験申込書

業務種別	試験名		試験区分		一般区分との併願	受験番号
J1	8	警察官B			<input type="checkbox"/>	※

氏名(姓)	氏名(名)	フリガナ(姓)	フリガナ(名)

性別	年齢	年号	生年月日			
1. <input type="checkbox"/> 男 2. <input type="checkbox"/> 女		平成	年	月	日	

↑年齢は令和8年4月1日現在の満年齢を記入してください。

合格通知書の送付先

郵便番号
-

住所(都道府県から記載)	
住所	
アパート名等	

連絡先	連絡用の電話番号(携帯電話等)を必ず記入してください。		
TEL () - ()	氏名		
緊急連絡先	緊急時に確実に連絡がとれる連絡先を記入してください。		
〒 - ()	住所 ()		
TEL () - ()	氏名		

最終学歴	卒業・修了	志望都府県	
03. <input type="checkbox"/> 短大・高専 04. <input type="checkbox"/> 高校 05. <input type="checkbox"/> 中学 06. <input type="checkbox"/> その他	0. <input type="checkbox"/> 卒業・修了 2. <input type="checkbox"/> 卒業見込・修了見込	第1志望	第2志望

修学状況	学校名(高等学校以上を記入)	学科等	卒業・修了等
	高等学校等		<input type="checkbox"/> ()年()月卒業・修了 <input type="checkbox"/> ()年()月卒業見込・修了見込 <input type="checkbox"/> ()年中退
	専門学校等		<input type="checkbox"/> ()年()月卒業・修了 <input type="checkbox"/> ()年()月卒業見込・修了見込 <input type="checkbox"/> ()年中退

武道	剣道・柔道の別	段位	取得年月日(見込含む)
			年 月 日
簿記	資格名称	級位	取得年月日(見込含む)
			年 月 日
外国語	資格名称	級位又は点数	取得年月日(見込含む)
			年 月 日
外国語	資格名称	級位又は点数	取得年月日(見込含む)
			年 月 日
情報処理	資格名称(経済産業省所管の資格に限る)		取得年月日(見込含む)
	例: ITパスポート		年 月 日

※ 取得見込みの場合は、第1次試験前日までの日付を記入してください。
 加点対象は同一資格(語学)内で1つとなります(例:英検とTOEICは同時に申請できません)。
 試験案内の記入要領をよく読んで、正確に記入し、※の部分は記入しないでください。

インターネットができる環境をお持ちの人は、インターネットで申し込むことを推奨します。 No. _____

へ切り取り